

会議録【要点筆記】

会議名称	第3回米沢市上下水道事業経営懇談会
開催日時	令和5年10月17日（火）午後1時30分～午後3時
開催場所	上下水道部庁舎 会議室
出席者	<p>委員長 遠藤昌敏 国立大学法人山形大学工学部 教授</p> <p>副委員長 漆山淳哉 東北税理士会米沢支部</p> <p>委員 安部吉弘 米沢繊維協議会 副会長</p> <p>加納正仁 米沢麺業組合 組合長</p> <p>佐藤康子 米沢商工会議所女性会 副会長</p> <p>鈴木愛子 米沢市消費生活研究会 理事</p> <p>高橋征男 米沢市地区委員会 委員長</p> <p>中村和則 米沢商工会議所 工業部会</p> <p>布施賢治 山形県立米沢女子短期大学 教授</p> <p>堀内正幸 米沢商工会議所 商業部会</p> <p>渡部一雄 米沢市衛生組合連合会 会長</p>
欠席者	<p>委員 安部裕之 八幡原企業協議会 安全環境部会長</p> <p>宮川英子 米沢市旅館ホテル組合</p>
事務局等出席者	<p>上下水道部長</p> <p>業務課長、業務課長補佐、総務主査、財務主査、企画主査、財務担当主任</p> <p>水道課長、水道課長補佐、施設主査、工務主査、給排水主査</p> <p>下水道課長、下水道課長補佐、工事主査、施設管理主査</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委員長あいさつ</li> <li>3 上下水道部長あいさつ</li> <li>4 懇談会             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度上下水道事業の決算について</li> <li>(2) 令和5年度水道事業の概要について</li> <li>(3) 令和5年度下水道事業の概要について</li> <li>(4) その他</li> </ol> </li> <li>5 閉会</li> </ol>

会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・名簿</li> <li>・席次</li> <li>・資料1 令和4年度上下水道事業の決算について</li> <li>・資料2 令和5年度米沢市水道事業の概要について</li> <li>・資料3 令和5年度米沢市下水道事業の概要について</li>   <li>・令和4年度米沢市水道事業会計決算書及び同下水道事業会計決算書</li> <li>・令和5年度水道事業概要</li> <li>・令和5年度米沢市の下水道</li> <li>・上下水道だより第10号</li> </ul>
------	---

会議内容

**【1 開会】**（午後1時30分）

**【2 委員長あいさつ】**

ついこの間まで猛暑が続いていたが、10月に入り急に気温が下がった。北海道の標高の高いところで雪が降っており、米沢も冬が近づいてきていると感じる。新型コロナウイルスも収まってきて、普通の生活に戻りつつある。急激な気温の変化もあるので、お体を大事にしてほしい。

今日の第3回米沢市上下水道事業経営懇談会では、皆さんの貴重な意見をいただきたい。また、議事の進行にご協力をお願いします。

**【3 上下水道部長あいさつ】**

本市の水道料金の見直しは、5年ごとに行っている。今年度、令和5年度は、令和6年度から令和10年度までの5年間の水道料金を検討する年となっている。これまで令和6年度から令和10年度までの使用料収入とその収入で当てるべき費用の収支のバランスなどを検証してきた。具体的な数字は省略するが、数字上では若干の引き上げが必要であるとの結果になった。

一方、現行の水道料金の額で据え置いた場合、当分の間は、現状とほぼ同程度の内部留保資金の維持が可能で、安定した経営の見通しも立っている。

今の情勢を見ると、今年度7月から9月までの3か月間、物価高騰対策の一環として、水道料金の基本料金の免除を実施したが、依然として高騰収束の兆しは見えていない。今後発表されるであろう国の経済対策にも注視していかなければならない。

このような現状を踏まえ、市民生活への影響を考慮すれば、今、水道料金を引き上げることは、市民や議会の理解を得ることは難しいと考え、令和6年度

の水道料金の改定を見送ることにした。なお、水道料金改定の検討は、令和6年度にも行う。

また、下水道使用料についても、しばらく改定しておらず、経営的には水道事業に比べて非常に苦しい状況であるが、同様に、今の情勢を勘案すれば引き上げを実施できるタイミングではなく、改定を見送っている。

以上が来年度以降の上下水道の使用料金に係る取扱いとしているので、ご承知おき願いたい。

今後とも、皆様から事業経営に関する様々な御意見を頂戴したい。

#### 【4 懇談会】

※議長は、本会の規程に基づき、委員長が務める。

(委員長) 委員 13 名中 11 名の出席により、規程に定める定足数「半数以上」を満たしたので、本懇談会は成立した。会議録署名人には、安部吉弘委員を指名する。

##### (1) 令和4年度上下水道事業の決算について

(委員長) (1)令和4年度上下水道事業の決算について、事務局に説明を求める。

(事務局) (業務課財務主査が説明)

(委員長) ただ今の説明に対し、委員の皆様から質問、意見はないか。

(委員) (質疑等なし)

##### (2) 令和5年度水道事業の概要について

(委員長) (2)令和5年度水道事業の概要について、事務局に説明を求める。

(事務局) (水道課長が説明)

(委員長) ただ今の説明に対し、委員の皆様から質問、意見はないか。

(委員) 貯水槽の1人3L、11,100人の3日分とは、どういった人たちを対象としているのか?

(事務局) 災害の場合、病院に限らず、近所の住民に給水可能な水量と想定している。米沢市では初めてだが、山形市では、これまで4、5か所設置して災害に備えている。本市でも増設の検討をしていかなければならないと考えている。

(委員) 三友堂病院も貯水槽の水を使用できるのか?

(事務局) 三友堂病院も使用可能だ。

(委員) 3日分となっているが、それ以降の対策は考えているのか?

(事務局) 現在、地震が起きても水を供給できる施設を整備している。来年には市立病院まで耐震管を布設する予定であり、浄水場に事故がない限りは水を供給できると考えている。

(委員) 貯水槽の水は停電時でも使えるのか?

(事務局) 貯水槽は水道本管に繋がっており、中の水は常に入れ替わっている。水圧があるので(停電時でも)水は供給できる。緊急用ポンプの接続による供給にも対応できる。

(委員長) ここで5分間の休憩とする。

(5分間休憩)

### (3) 令和5年度下水道事業の概要について

(委員長) 会議を再開する。(3)令和5年度下水道事業の概要について、事務局の説明を求める。

(事務局) (下水道課長が説明)

(委員長) ただ今の説明に対し、委員の皆様から質問、意見はないか。

(委員) (浄水管理センター設置の)送風機の容量が80kWから45kWの省エネ型に更新することだが、容量が下がって、後に増設が必要となることはないか?

(事務局) 人口減少等による処理量も計算した上で設置している。また、これまで昭和61年製造の送風機だったが、新しい送風機は性能も上がっており、消費電力も減少している。

(委員) 今年の夏は特に暑かったが、影響はないか?

(事務局) 特になかった。昨年の大雨の時は、マンホールから雨水が流入して管理が大変だった。

### (4) その他

(委員長) その他について、事務局に説明を求める。

(事務局) 本年度は、本日が最後の懇談会となる。次回は令和6年度の開催となるので、よろしく願いたい。

(委員長) 本日の懇談会全体を通して、質問、意見等はないか。

(委員) 監査委員の意見に、「(下水道事業は)採算割れの赤字体質」とある。維持管理や新設の設備導入もあるものの、今年度は値上げしないで令和6年度に考えるとのことだが、長期的なシミュレーションにより考えていかないといけない。あるとき突然急に(料金が)上がるということもあり得るのか?

(事務局) 人口減少による使用量の減少や維持管理等に様々な経費がかかる。今年度、おおよそ10年スパンの期間での見通しを加味して計算している。料金の上げ幅は、急に、大幅に上がるようなことにならないよう改定していかなくてはならない。なお、料金改定については、十分な資料を準備し、運営審議会に諮り、市民や議会に丁寧な説明をしながら進めたいと考えている。

(委員) (改定を) 先送りにすると、(料金を) 大幅に上げなくてはならないと思う。

(委員) 異常気象を踏まえ、水道や下水道の施設を保全する対策はあるのか？

(事務局) 下水道の古いマンホールは蓋の穴から雨水が浸入するので、穴のない新しいマンホールに更新している。

(委員) 給水人口は減っているが、給水世帯数は増えている。空き家が増えているが、地域的にばらつきがあるのではないか？

(事務局) 世帯数が増えているのは、核家族化とアパートが増えていることによるものと考えます。空き家でも水道の契約をしている家もある。どの地域が増えているかの数値は持ち合わせていない。

(委員) 米沢の水源としては水窪ダムがあるが、他に水を調達できる場所はあるのか？

(事務局) 他の水源としては綱木川ダムがある。受水の割合からすれば、綱木川ダムの方が若干多い。平成 30 年に雨不足で綱木川ダムの水位も減ったため、給水制限を行った。今後も節水のお願いをすることもある。

(委員) (日本水道協会東北支部) 合同訓練に参加した給水車が 12 台とあるが、米沢市に給水車はあるのか？

(事務局) 給水車が 2 台とタンクが 3 台ある。訓練では、米沢市は支援を受ける側であったので、米沢市は給水車の配置などの司令塔の役割をした。

(委員) 自衛隊の派遣も依頼するのか？

(事務局) 自衛隊の派遣依頼は、別の部署から県知事を通して依頼することになる。

(委員長) 以上で、本日の議事は全て終了した。ご協力に感謝する。

**【5 閉会】** (午後 3 時)